

## 新聞記事を探す

# 【ヨミダス歴史館の使い方】

英字新聞はワンクリックで邦文記事に切り替わり、英語学習にも最適。

### <データベースを利用するには>

#### ●学内からアクセスする場合

- ① 図書館 WEB ページ右の「データベース検索」のボタンを押す。
- ② 「資料タイプ」のプルダウンあるいは「検索」ボタンからデータベースを検索。

どこから利用するかによって  
アクセス方法が変わります！



テーマ別データベース検索

資料タイプ	▼	分野別	▼	並べ替え	▼	100件	検索
東京女子大学OPAC	蔵書検索 (OPAC)						
資料タイプ	電子ブック	分野別	全般				
	電子ジャーナル						
	論文_記事情報						
	博士論文						
本学の蔵書 (図書、雑誌、)	論文 (フルテキスト)						
	電子化コレクション						
	事典_辞典						
	新聞_ニュース						

「検索」ボタンから  
各データベースの名前で  
検索も可能。

「資料タイプ」から  
「新聞\_ニュース」を選択

ヨミダス歴史館 **学内** **リモートアクセス**  
[学外からはこちら](#)

資料タイプ	新聞_ニュース 人物情報	分野別	全般 英語学習
-------	-----------------	-----	------------

読売新聞の1874年（明治7年）の創刊号以来の1400万件以上の記事を収録されています。明治、大正期の紙面も現代の言葉で検索し、紙面画像で読むことができます。  
1986年（昭和61年）以降の記事は読みやすいテキストデータなどで提供します。ほかに、英字紙「The Japan News」の89年以降の記事や、約2万6千人分の現代人名録も利用できます。

英字新聞はワンクリックで邦文記事に切り替わり、英語学習にも最適です。

#### ●学外からアクセスする場合

- ① 図書館 WEB ページ右の「学外からのリモートアクセス」のボタンを押す。
- ② 利用上の注意、利用方法等を確認する。（図書館 WEB ページ右の「動画で学ぼう 資料の探し方・データベースの使い方」に掲載している「3-1.リモートアクセスについて」の動画も必ず確認しよう！）

※リモートアクセスは、**東京女子大学に所属する専任教員・大学院学生・学部生に限っています。**

データベース提供元との契約上の制限がありますので、

**家族や友人等に利用させることのないよう注意してください。**

- ③ 「同意してログインへ」のボタンをクリックする。
- ④ 「学内からアクセスする場合」の②と同じ手順で、利用したいデータベースを検索する。
- ⑤ 利用したいデータベース名の下に表示されている「学外からはこちら」をクリックする。
- ⑥ 認証（ログイン）が求められるので、「ID」と「パスワード」を入力する。

※学生の場合、ID は学内統一パスワードの ID (@cis.twcu.ac.jp の前の部分)、  
パスワードは学内統一パスワード

## <基本的な検索の仕方>

### 1. 目的に合わせてタブを選択する

平成以降の読売新聞の記事を検索したい場合は「平成・令和」、英字新聞を読みたい場合は「The Japan News」、現代の国内外のキーパーソンの人物データを見たい場合は、「現代人名録」を選択

### 2. 検索したいキーワードを入力

キーワードを入力  
“AND” “OR”、カッコなどの記号  
もうまく活用しよう!

日付で絞ることも可能!

### 3. 表示された一覧から読みたい記事を選択する

No.	掲載日	見出し	一括表示	画名	字数	マイ記事
1	2019.08.05	INSIGHTS into the WORLD / Enhance efforts to aid poorest Africans	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
2	2019.07.22	INSIGHTS into the WORLD / 2020 Games to have legacy of sustainability	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
3	2019.06.27	Kansai youth play key role in shaping future for 2025 Expo	<input type="checkbox"/>	General2	537	<input type="checkbox"/>
4	2019.05.10	EDITORIAL / Public-private cooperation vital for finely tuned development aid	<input type="checkbox"/>	Editorial	516	<input type="checkbox"/>

のマークは、邦文の記事があることを示す

#### 4. 記事を表示

[<< 前の記事](#) | [次の記事 >>](#)

1	2019.07.22	INSIGHTS into the WORLD / 2020 Games to have legacy of sustainability	英文	Opinion	11頁	1722ワード
---	------------	---	----	---------	-----	---------

選択部分をキーワードとして:    
 選択部分を辞書で検索:   から検索

ここから邦文に切り替えることができます

本文の中の単語をドラッグして選択して「The Japan News」ボタンを押すと再検索することが可能。  
 「英和辞書」「イミダス」ボタンを押すと辞書を検索することが可能。

The 2020 Tokyo Olympic and Paralympic Games are just one year away. A variety of...  
 In May, the Tokyo organizing committee launched a lottery for the initial offering of Olympic tickets for residents of Japan, selling 3.22 million of them. A far-greater-than-expected total of 7.5 million people registered online for the lottery. The committee now plans to hold an additional online ticket lottery in August for those who were unsuccessful in the first one and a new round of lottery ticket sales in the autumn. In August, Paralympic ticket sales will also commence.  
 Moreover, the organizing committee teamed up with school authorities to make more than 1 million Olympic and Paralympic tickets available to primary and middle school students at affordable prices. I am sure that seeing the Tokyo 2020 events in person will become a lifetime memory for them.

#### 以下は邦文に切り替えた記事

1	2019.07.21	【地球を読む】東京五輪まで1年 武藤敏郎（寄稿）その1	東京朝刊	一面	01頁	1057字	04段	写真
---	------------	-----------------------------	------	----	-----	-------	-----	----

選択部分をキーワードとして:       
 選択部分を辞書で検索:     から検索

◇東京五輪組織委 事務総長  
 ◆新たなレガシーへ着々  
 2020年東京五輪・パラリンピック競技大会まで、残すところあと1年となった。24日に五輪、8月25日にはパラリンピックの1年前イベントがそれぞれ開催される予定で、機運が高まってきた。  
 国際オリンピック委員会（IOC）のトーマス・バッハ会長から「大会準備は大変順調に進んでいる」と高い評価を得ているが、大会本番に向けて取り組むべき課題は山積している。  
 去る5月、国内在住者向けの五輪観戦チケットの抽選販売を行った。申し込みを行うためのID登録は750万件を超え、事前の予想を大幅に上回った。今回販売されたチケットは322万枚だ。1枚も当たらなかった人を対象にした抽選再販売を8月に行うほか、秋にも引き続き抽選販売を計画している。8月にはパラリンピック観戦チケットの販売も始まる。  
 大会組織委員会は、小中学生のために学校と連携し、五輪・パラリンピック合わせて100万枚を超えるチケットを用意した。子供たちにとって、東京大会の観戦は一生の思い出になることだろう。  
 大会のボランティアの準備も着実に進んでいる。8万人の募集枠に対し、20万人を上回る応募があった。海外からも数万人の応募があり、東京大会に対する関心の高さが示された。現在、面談を実施しており、秋には研修をスタートさせる。ボランティア活動を通して、有意義な体験をしていただければと思う。  
 競技会場の整備も、すべて予定通り進んでいる。新国立競技場は11月に完成する見通しで、来年2月までに九つの新設会場がすべて完工する運びだ。  
 晴海の選手村も年末には完成する。特に青海、有明、お台場の臨海部には若者向けのアーバン（都市型）スポーツの施設が集中して整備され、大会時には「祝祭空間」となるだろう。  
 そのほか大会関係者の宿泊、飲食、輸送、警備、医療の提供は重要な仕事だ。世界中から集まるメディアの取材環境の整備や、スポーツの廉潔性を維持するためのドーピング対策、さらに台風や酷暑など異常気象への対応も不可欠だ。特に輸送、警備、サイバーセキュリティ、暑さ対策は、組織委員会が対応するものは困難であり、国や東京都、関係自治体との連携を強化している。

紙面はこちら



英字と比較して勉強することができるね!